



# World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.72

Edition June 28<sup>th</sup>, 2019

## 第134次IOC総会

### - 追加種目交渉は継続 -

前回のニューズレターから時間が経ってしまいました。パリ2024種目採用は依然厳しい状況ですが、「空手選手の希望のために、諦めない」方針をWKFは維持しています。

#### ■ オリンピック・ハウスの落成

6月23日(日)のオリンピック・デーに合わせ、スイス・ローザンヌに「オリンピック・ハウス」がオープンしました。これはIOC本部の新事務所となる建物で、IOC委員、国際競技団体、各国オリンピック委員会、オリンピックが招待され、レセプションが行なわれました。

翌24日から行なわれた第134次IOC総会では、2026年の冬季オリンピック開催都市がイタリアのミラノ・コルティナに決定。また、IOC新常任理事にヨルダンのファイサル王子とモロッコのナワル・ムータワキル委員が選出されました。

#### ■ パリ2024 結果は変わらず

本年1月、パリ2024オリンピックの追加種目候補から空手が除外され、ブレイクダンス、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィンの4種目がIOCに提案されました。

空手が除外された理由が不明確なままであることから、WKFは空手を5つ目の追加種目として加えることをパリ2024組織委員会と交渉してきました。みなさまにも、SNSキャンペーン等を通じてご協力いただいています。しかしながらその結論が覆ることはなく、IOCプログラム委員会、



オリンピック・ハウス落成式典の様子。各地からIOC委員、オリンピック等が招待された。

調整委員会での評価を経て、IOC総会にてこれら4種目の提案が承認されました。

今後、ブレイクダンスは今年から来年にかけて行われる国際大会で、それ以外は東京2020オリンピックの競技視察を経て、2020年12月のIOC理事会に既存28種目と共に付議されます。

IOC総会で承認された提案を覆すことは、多大な努力を要することですが「選手の希望を守るために、諦めない」という方針をWKFは堅持します。

パリ2024との交渉と同時に、国際スポーツ界における地位を確たるものにするため重要なマイルストーンとなる、2022年ユースオリンピック種目採用(ダカール)、そして2022年アジア競技大会(中国・杭州)における継続実施のため、交渉を続けていきます。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階  
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp